



改札通過通知サービス『まもルール』

第2回「親と子のホンネ俳句大賞」入賞作品 6句を発表！

～新生活がスタートすることで生まれる様々な“親と子のホンネ”が多数集結～

- 東日本旅客鉄道株式会社（以下「JR 東日本」）、東京都交通局（以下「都営交通」）、東京地下鉄株式会社（以下「東京メトロ」）とセントラル警備保障株式会社（以下「CSP」）は共同で提供する「改札通過通知サービス『まもルール』」に関連した、第2回「親と子のホンネ俳句大賞」を開催し、2022年11月21日～2023年1月9日までの間で、子どもから大人まで多くの方にご応募いただき、第1回を上回る6,758作品が集まりました。
- このたび、ご応募いただいた作品の中から事務局による厳正な審査を行い、入賞作品6句を決定いたしました。
- 入賞作品6句は、JR 東日本、都営交通、東京メトロの主要駅へポスターとして掲出します。
- さらに本企画を応援してくださる皆さまに感謝を込めて Twitter フォロー & リツイートキャンペーンを実施します。

■■■入賞作品のご紹介■■■

まもルール
親と子のホンネ俳句大賞

子のホンネ大賞

照れ隠し
手を振る母に
「もういいよ」

文原 聖子 5歳 17歳

親のホンネ大賞

つないだ手
離す代わりに
まもルール

藤原 ちひろさん 40歳

目は届かなくても通知は届く

利用駅の改札通過時刻 チャージ残額 をお知らせ
JR東日本・都営交通・東京メトロの首都圏主要路線でご利用可能!

1 いつものSuicaやPASMOで!

2 子どもが改札を通過するだけ!

3 メールやアプリで通知が届く!

まもルール
親と子のホンネ俳句大賞

JR東日本賞

子の門出目は離さずに手を離す

藤原 真穂さん 62歳

都営交通賞

見守ると決めたそばから口が出る

藤原 真理さん 44歳

東京メトロ賞

ひとり行くあなたの無事を知りたくて

藤原 じゅんさん 32歳

CSP賞

ありがたや通知が合図の出来立てご飯

藤原 ぼくらさん 16歳

目は届かなくても通知は届く

利用駅の改札通過時刻 チャージ残額 をお知らせ
JR東日本・都営交通・東京メトロの首都圏主要路線でご利用可能!

1 いつものSuicaやPASMOで!

2 子どもが改札を通過するだけ!

3 メールやアプリで通知が届く!

親のホンネ大賞・子のホンネ大賞

各社局賞

【親のホンネ大賞】 賞品：QUOカード10万円分 つないだ手 離す代わりに まもレール	りんりんさん（香川県／40歳）
【子のホンネ大賞】 賞品：QUOカード10万円分 照れ隠し 手を振る母に「もういいよ」	wackさん（大阪府／17歳）
【JR 東日本賞】 賞品：アキュアメイド商品詰め合わせ3点セット 子の門出 目は離さずに 手を離す	風信子さん（東京都／62歳）
【都営交通賞】 賞品：BRUNO ホットプレートグランデサイズ レッド +東京さくらトラム(都電荒川線)9000形メラミンカップ(4個)セット 見守ると 決めたそばから 口が出る	ウスキースマイルさん（愛知県／44歳）
【東京メトロ賞】 賞品：キッザニア東京 無料招待券(4枚)+東京メトロ24時間券(大人用4枚) ひとり行く あなたの無事を 知りたくて	にぼしさん（埼玉県／32歳）
【CSP賞】 賞品：防災用品セット ありがたや 通知が合図の 出来立てご飯	ぼこりんさん（東京都／16歳）

※参加賞「鉄道会社の500ポイントプレゼント」の当選者（100名様）は2023年3月に予定しているポイント進呈をもって発表に代えさせていただきます。

入賞作品6句の選評は、第2回「親と子のホンネ俳句大賞」特設サイトでご覧いただけます。

URL：<https://www.mamorail.jp/haiku2nd/>

■ Twitter フォロー&リツイートキャンペーン

開催期間：2023年2月21日（火）～3月20日（月）まで

参加条件：まもレール公式 Twitter アカウント（@mamorail_CP）をフォロー後、

本アカウントから投稿される「親と子のホンネ俳句大賞」の入賞作品を紹介した投稿をリツイート

当選者発表：抽選で5名様に Amazon ギフトカード（Eメールタイプ）1万円をプレゼントします。

※当選者へのメール送付をもって発表に代えさせていただきます。

■ 事務局総評

本企画は、「まもレール」が親子の気持ちをつなぎ、寄り添うサービスを提供するブランドでありたいという想いのもと、「親と子のホンネ」をテーマに実施しました。今回は2回目の開催でしたが、第1回を超える6,758点もの作品が集まり、ご応募いただいたみなさまには心より感謝申し上げます。

第2回では、新生活がはじまることによる親子関係の変化から生まれる親のホンネ、子のホンネをそれぞれ「親のホンネ大賞」、「子のホンネ大賞」に分けて俳句を募集したこともあり、親世代に限らず、多くの子ども世代まで幅広い世代の方々にご応募いただきました。

「親のホンネ」としては、新生活のスタートに子ども同様、期待と心配、嬉しさと寂しさが入り混じる心情が描かれていたり、子どもを応援しながらも心配が勝っている親の気持ちなどが受け取れました。

一方で「子のホンネ」は、不安がありながらも、期待や楽しみの方が勝っているという心情や、新生活のスタートとともに大人としての成長を意識し、それを認めてもらいたいと切に願っている心情が描かれている俳句が多く見受けられました。

この俳句大賞は今回に限らず、親が子どもを想う気持ち、子どもが親を想う気持ち、親子のホンネを引き出す場として、今後も開催を検討してまいります。